

新型コロナウイルスの影響による

「KFA 第28回鹿児島県U-13サッカー大会」開催可否の判断基準について

*「新型コロナウイルスの影響によるJFA国内競技大会開催可否の判断基準について」参考

1. 判断基準の基本方針

新型コロナウイルス感染の影響を受けた場合に、大会開催可否の判断基準を以下の基本方針に基づき策定する。

不当な扱い・差別等の禁止

『JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン』ガイドライン策定の基本方針

地域の感染状況で生じる活動差をもって選手やチームを不当に扱うことはなく、感染状況に起因する一切の差別

や誹謗・中傷の発生を許容しない

新型コロナウイルスの影響=不可抗力

新型コロナウイルスの影響は不可抗力とし、チームの責任にしない。

〔理由〕①政府・自治体の決定②ウイルスのワクチン、治療薬が開発されていない

③無症状感染者からの感染予防が困難④治癒まで2週間以上かかる

不可抗力の適用範囲

不可抗力の適用範囲は以下の場合とする。

1. 自治体の新型コロナウイルス感染拡大防止措置による

① 催物（イベント等）の開催制限② 施設の使用制限③ 移動制限

2. 試合エントリー予定選手数（7名）に満たない

① PCR検査での陽性反応

② 濃厚接触者の指定

③ 自主的に参加を見合わせる対象者

● 体調が良くない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

● 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる

● 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住

者との濃厚接触がある場合

2. 大会開催可否の判断基準

競技会の開催、中止のいずれかを大会本部において決定する。

① 開催1か月前及び1週間前に開催、中止いずれかの判断

(1)開催判断

A 開催地の自治体方針

開催地自治体の催物（イベント等）の開催制限、施設の使用制限がなく、大会を開催することができる。

B チームの移動制限

参加チーム所在地の自治体が、地域間の移動を認めていて、参加チームが開催地まで移動することができる。

C チームのコンディション

参加チームが、試合に向けたコンディションを整えている。

D チームの感染防止対策

大会に関わる関係者、参加チームの選手・スタッフが日常において「新しい生活様式」に従って感染防止対策を実践している。

E 感染防止対策

鹿児島県FAが、試合会場において十分な感染防止対策を実行することができる。

F その他

その時点での社会情勢等、直接的、間接的な影響を考慮する。

②開催直前または期間中における中止の判断（※前項の判断項目に加えて）

G 参加チームの状態

以下の場合、原則として大会を中止する。

・大会参加者からPCR検査での陽性反応が出た場合（ここでの大会参加者とは会場内に入場した
ものとする）

・1/3の参加チームが辞退する場合

③ 競技会開催途中に中止となった試合記録の取扱い

すべての試合が終了する前に大会が中止となり、それまでに行われた試合記録（スコア、出場、得点者等）は、生かされることとする。（取り消されない）